

地理空間情報フォーラム 2008

## 横浜・測量史跡巡りウォーキング

ご来場の皆様に参加していただくウォーキング大会です。

地理空間情報フォーラム 2008 が開催されるパシフィコ横浜を出発し、高さ 296m の日本一高い横浜ランドマークタワーを横目に見て、歓楽街・桜木町を素通りし、明治期の豪商邸宅の跡地に作られた野毛山公園、そして異国情緒漂う山手公園を巡ってパシフィコ横浜に戻るコースを歩きます。歴史的建造物と近代的建造物が綾なすみらい都市の一面に、ひっそりと造られた明治から近世の測量史跡を訪ねます。

測量・地図・地理空間情報の専門家の方は、我われの大先輩の偉業に思いをはせて下さい。また、専門が違う方や一般の方は、国家の礎である測量・地図の世界に触れる機会にさせていただければ幸いです。

**測量史跡を楽しみながら、足腰を鍛えましょう。**

**誰でも参加できます。**

**参加希望者は、6月19日(木)午前9時にお越しください。**

■ 開催日： 2008年6月19日(木)

■ 受付： 午前9時～9時25分

地理空間情報フォーラム 2008 横浜・測量史跡巡りウォーキング受付  
(パシフィコ横浜 展示ホール 2F コンコース)

開会式： 午前9時30分

■ コース： 希望により、コースAかコースBのいずれかを選びます(先着順)。

- コースA： 解説者(「オフィス地図豆」店主 山岡光治氏)の案内で、7kmを集団で歩きます(30名募集)。
- コースB： コースガイド付き地図を使って、自由に10kmを歩きます(解説者は付きません)(500名募集)。

■ 出発：

- コースA(解説者付き7km)： 出発10時20分 (所要 約4.5時間 含休憩)
- コースB(自由歩行10km)： 出発10時00分 (所要 約4～5時間)

■ 参加費： 大人一般 500円、ウォーキング協会会員 300円  
(当日、受付にてお支払いください)

- 主催： 地理空間情報フォーラム 2008 実行委員会
- 主管： 社団法人日本ウォーキング協会(JWA)・神奈川県ウォーキング協会(KWA)
- 協力： オフィス地図豆

# 謎いっぱいウォーキングコース

★ スタート地点 **パシフィコ横浜** (みなとみらい 21)



- **紅葉坂舗石道** (西区花咲町)

ヨーロッパを思わせる石畳を歩きます。

1. **金星太陽面経過観測記念碑** (西区紅葉ヶ丘)

明治7年に、太陽、金星、地球が一直線にならぶ天文現象がありました。その観測を行った記念碑です。天文と測量が深く関わっていることをご存知ですか？

- **神奈川奉行所跡** (西区紅葉ヶ丘)

2. **几号水準点 伊勢山皇大神宮** (西区宮崎町)

横浜では、明治の初めに地図作成の骨格となる三角測量および水準測量が行われました。その際、各所の石に写真のようなマークが刻み込まれました。このマークは何に使うのでしょうか？



- **野毛山入口擁壁** (西区老松町)

3. **佐久間象山顕彰碑** (横浜市西区老松町)

幕末の兵学者・思想家で、開国論者として知られる佐久間象山は、数学の素養が深く、測量とも関わりがあったことはあまり知られていません。

4. **三等三角点「戸部」** (西区老松町)

三角測量で水平位置を正確に求めた基準となる点が三角点です。一等から四等まであり、わが国には三等三角点が 32,699 点あります。そのうちのひとつが「三等三角点 戸部」です。どこにあるか、探してみてください。



5. **近代水道発祥の地とパーマー像** (西区老松町)

野毛山公園の中央附近に、「近代水道の父」ヘンリー・スペンサー・パーマー像があります。イギリス人、パーマー技師は、わが国の近代測量とも深く関わっています。

## 6. 都市再生街区基本調査の基準点 (西区末吉町)

わが国の都市域の地籍調査の実施面積は、わずか19%にとどまっております。これが都市域の土地の活用の阻害要因のひとつとされています。遅れている都市部の地籍調査を促進するため、平成16年～18年に、街路上に約200m間隔で多数の街区基準点が作られました。貴方はいくつ見つけられますか？



## 7. 几号水準点 山谷 (南区山谷)

この几号水準点は、ちょっと分かりにくい所にあります。童心に戻って、宝探しをしてみてください。

(ヒント： 移動や破壊されないところにあります。先人の知恵です)

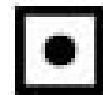


## 8. 高村光雲作聖観音像 (南区平楽)

上野公園の西郷隆盛像や皇居前広場の楠公像の彫刻で知られる高村光雲が作った聖観音像がここにあります。さすがに、光雲が測量をしたという話は聞いた事ありませんが…。

## 9. 几号水準点と復興？水準点 中村八幡宮 (南区八幡町)

水準測量の標高の基準となる点が水準点です。実物は、この記号とそっくりです。



---

■ コース A (解説者付き, 7km) はここまでです。電車または歩いてパシフィコ横浜に戻ります。

■ コース B (自由歩行, 10km) は更に続きます。

---

## 10. 近代下水道記念碑 (中区山手町)

日本各地の灯台を築き、横浜下水道の整備にも貢献した英国人ブラントンは、測量地図とどようにかかわったのでしょうか？ 中区関内の吉田橋近くにある顕彰碑には、ブラントンの実測による1870年当時の横浜居留地地図が描かれています。

## 11. 几号水準点 妙香寺 (中区妙香寺台)

この几号水準点も、ちょっと分かりにくい所にあります。まずは、仏様に合掌してから探してください。

## 12. 日本吹奏楽発祥の地碑, 国家君代発祥の地碑 (中区妙香寺台)

**麒麟麦酒開源記念碑** (横浜市中区諏訪町)

明治の初め、異国への玄関として開かれた横浜には、外国からさまざまな文化が入ってきました。アイスクリームやテニスも、横浜から全国に広まっていきました。[「横浜のモノのはじめ」](#)をご覧ください。

国歌君代発祥の地碑、麒麟麦酒開源記念碑と測量地図との小さなかわりを、今回はご案内できないのが残念です。

### 13. 電子基準点「横浜」 (中区諏訪町)

これは史跡ではなく、最先端技術です。高精度で測量するため、GPS衛星を連続観測する基準点が小学校の屋上にあります。国土の測量や地震予知に使われています。

坂の途中で振り返ると見えます。

=====

■ コース B (自由歩行, 10km) の方は、港の見える丘公園、外国人墓地、ハイカラな洒落たレストランのある山手から、バスで桜木町駅へ、あるいは、地下鉄元町駅からみなとみらい駅を経て、パシフィコ横浜へ戻ります。

元気いっぱいの方は、更に歩いて、山下公園、赤レンガ倉庫などを巡って、パシフィコ横浜へ戻することもできます。

=====

**横浜・測量史跡巡りウォーキングで歩いたあとは、  
港横浜の夜景を見ながら、また、異国の香りのする元町や中華街へ繰り出して、  
喉を潤し、腹ごしらえをするのもよいものです。**



このウォーキングコースは、「オフィス地図豆」店主 山岡光治氏に企画していただきました。地図と測量のことを知りたい方は、[「おもしろ地図と測量」](#)をご覧ください。

横浜・測量史跡ウォーキングについての問い合わせ先：

- 日本ウォーキング協会(JWA)・神奈川県ウォーキング協会(KWA) の会員は、  
⇒ 神奈川県ウォーキング協会(KWA) FAX 045-864-4780 へ (FAX でお願ひします)
- それ以外の方は、  
⇒ 地理空間情報フォーラム事務局 E-mail : [geoforum@jsurvey.jp](mailto:geoforum@jsurvey.jp) へ

